

鷹巣南小学校森林教室

平成30年12月7日（金）

鷹巣南小学校での森林教室は5年生を対象に、①国有林、森林管理署の仕事②木の使われ方③秋田の林産業と北秋田の林業・林産業など「職業としての林業と森林」についてパワーポイントによる電子黒板を使用して実施しました。

最初に説明の電子黒板に近づくように児童の机を移動し、双方の距離を縮めたことで、お互いの緊張がほぐれ楽しく授業を進めることができました。また、秋田県の伝統工芸品である曲げわっぱや、集成材、合板、ペレットの実物を用意し、授業の合間に実際に触れさせることで、木のぬくもりを体感したようです。

北秋田地域は昔から林業が盛んな地域でもあり、充実した森林資源を活かすため「木の製品を使うことはもう一つの森林を造るのと同じ効果があり、環境に優しい」ということなどを学んだり、森林・林業に少しでも興味を持っていただくよう森林教室等の地元要望に今後とも応えていきたい。



森林教室の風景



集成材の実物に触れて